



ストロークアップクランクキット 3 B 取扱説明書

(138cc専用)

ストローク54mm

商品番号：01-10-0093 (SCUT専用)

クランクシャフト適応車種およびフレーム番号

モンキー／ゴリラ：Z50J-2000001～

：AB27-1000001～1809999

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎ボルト、ナット、ロックピン、パッキンは、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は指示部のみに使用し、指示無き部分は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのカソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎このキットはポイント点火には使用出来ません。
- ◎点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎外部のオイルフィルターを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40/15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎このキットは単独で使用出来ません。
- ◎このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎このキット組み込み時に純正パーツとは締め付けトルクが異なる部分があります。必ずこの取扱説明書の指示に従って下さい。
- ◎このキットはボーリング加工しているクランクケースの使用は、お勧め出来ません。ボーリング加工していないクランクケースをご使用下さい。
- ◎このキット取り付けには別途特殊工具が必要となります。お買い求め下さい。品番：00-01-1008クランクシャフト&インストラー

～特 徴～

- ◎スカットシリンダー専用のクランクシャフトキットです。57mmスカットシリンダーと組み合わせる事で、排気量が138ccになります。
- ◎クランクシャフトは塩浴軟化処理を施す事により、強靱な耐摩耗性、耐焼付性、耐疲労強度を向上させ、さらに表面に均一な酸化皮膜を形成し高い耐蝕性を得ています。これにより、フライホイール取り付け部分のテーパ面の荒れや、かじりを軽減させる事が出来ます。
- ◎専用のスタッドボルトと専用のダイハードαカムチェーンを付属しています。
- ◎クランクシャフトは低振動を目指したバランスカットで軽量に仕上がっています。
- ◎このクランクシャフトは、従来のベアリングジャーナル部分をクランクケース内2ヶ所からジェネレーターカバーにボールベアリングを内蔵し、3点で支持する事によりクランクシャフトの振れを飛躍的に低減させ、耐久性をアップしています。
- ◎クラッチケース側のベアリングに圧入タイプを採用し、クランクケースに圧入固定しクランクジャーナルのガタを減らしクランクケースの耐久性をアップさせます。
- ◎フライホイール取り付けネジをM10からM12に変更し、フライホイールの締め付け力をアップさせています。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意下さい。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

注意 この内容を見逃した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用出来ません。
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行ってください。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

警告 この内容を見逃した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②スプロケットの変更

- ◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行ってください。

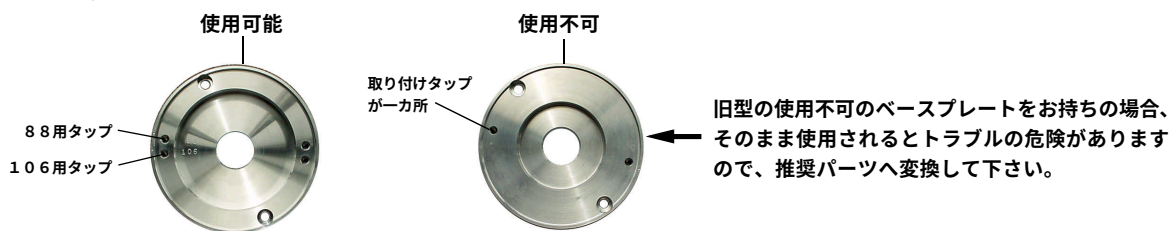
●当社推奨エンジンパーツ

※このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ	
ボアアップキット	DOHCボアアップキット
	スーパーヘッド+Rボアアップキット
クラッチ	乾式クラッチキット
	スペシャルクラッチキット
点火系	ハイパーC. D. I.
	C. D. I. マグネットキット：05-02-0511

○当社製品で取り付け不可の製品

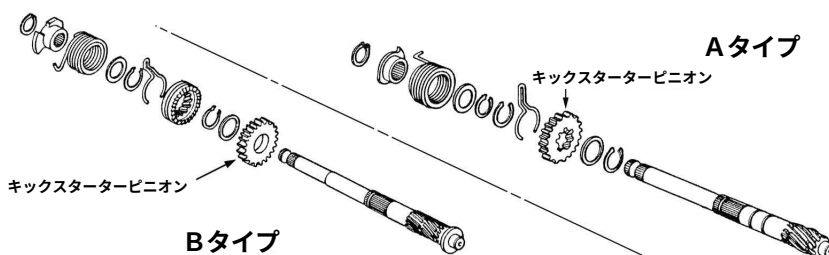
◇旧型インナーローターC D I使用について



◆5速トランスミッション使用時について

- ◇5速ミッションキットを取り付ける場合キックスタースピンドルがAタイプの場合は必ずBタイプに交換して下さい。キックスタート時にトルクの伝達効率が向上しギアにかかる負荷を軽減できるため、ギア破損防止にもつながります。

- ◇Bタイプキックスタースピンドル交換の場合はキックスタービニオンも同時に交換が必要です。ミッションキットに合った歯数の物に交換して下さい。Aタイプのキックスタービニオンは使用出来ませんので注意して下さい。



品名	品番
Bタイプキックスタースピンドルキット	02-04-0011
Bタイプキックスタービニオン 23T	28211-165-T00
Bタイプキックスタービニオン 25T	00-02-0105

◎点火系パーツは、他社製品との組み合わせはトラブルの原因にもなりますので行なわないで下さい。

●その他

①オイルクーラー

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止する為にオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

②温度計

○I L 温度を管理する為、温度計の使用をお薦めします。

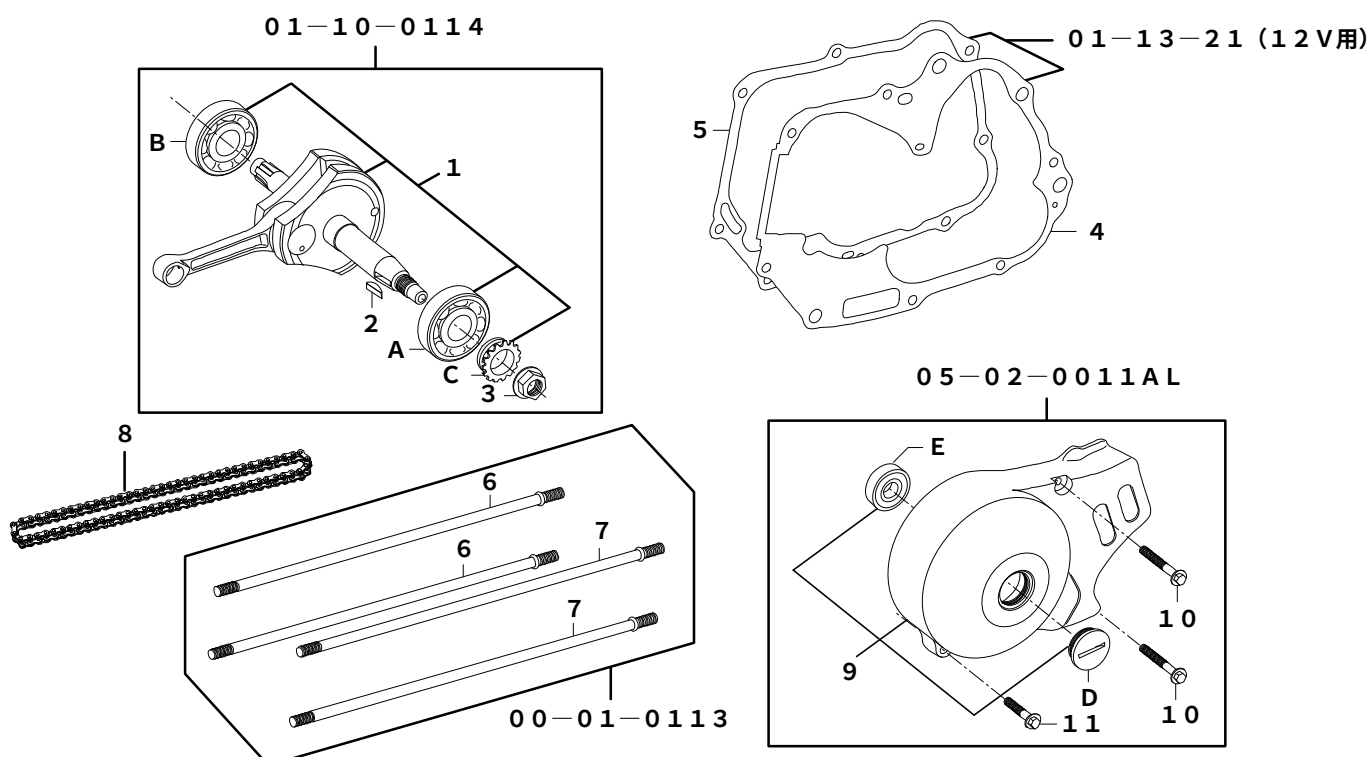
・デジタル温度計 (07-04-0038)

●使用回転数

◇使用限界回転数は使用するカムシャフトやシリンダーヘッド等で異なりますが、エンジン回転計を取り付け、カムシャフトやシリンダーヘッドの注意事項を守り、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

～商 品 内 容～



※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	クランクシャフトCOMP.	1		
2	ウッドラフキー	1	00-01-0011	1
3	フランジナット 12mm P-1.25	1	90000-120FN-1.25	1
4	クランクケースガスケット	1	00-01-0096	1
5	R.クランクケースガスケット	1	00-01-0095	1
6	スタットボルトA (L)	2	00-01-0113	2
7	スタットボルトB (S)	2		2
8	ダイハードαカムチェーン (86L)	1	01-14-0006	1
9	ジェネレーターカバーCOMP.	1	05-02-0011AL	SET
10	フランジボルト 6×35	2		
11	フランジボルト 6×32	1		
	アルミスペシャル (5g)	1	00-01-0001	1
記号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
A	ラジアルボールベアリング	1	00-01-0045	1
B	ラジアルボールベアリング	1	00-01-0245	1
C	タイミングスプロケット	1	14311-035-T00	1
D	ジェネレーターカバーキャップ	1	11341-GEF-T10	1
E	ラジアルボールベアリング	1	00-01-1029	1

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

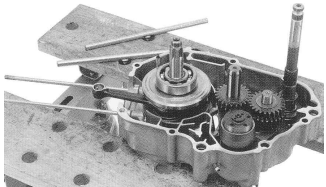
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

～取 り 付 け 要 領～

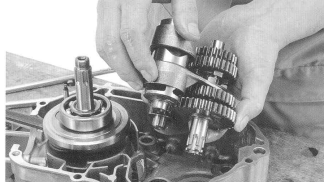
取り外し

∴ 下記作業は必ずサービスマニュアルを参照し行って下さい。

- サービスマニュアルを参照し、エンジンを車体から降ろします。
- サービスマニュアルを参照し、エンジンを分解し、ステータープレートを取り外し、クランクケースを分割します。



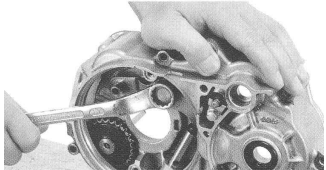
- オイルポンプを取り外します。
- キックスタータースピンドルを外し、トランスミッション、ギアシフトドラムを一体で取り外します。



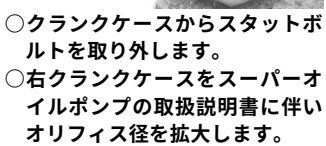
- クランクシャフトを取り外します。



- カムチェーンテンショナー周り及びガイドローラーをクランクケースから取り外します。



- キットのクランクシャフトの大端部及びベアリング部にエンジンオイルを差します。



- クランクケースからスタットボルトを取り外します。

- 右クランクケースをスーパーオイルポンプの取扱説明書に伴いオリフィス径を拡大します。



取り付け

- カムチェーンガイドスプロケット、スピンドルを取り付けます。

- 専用工具を使用して、右クランクケースにキット内のクランクシャフトCOMP.を取り付けます。

専用工具：クランクシャフト、インストーラー

品番：00-01-1008

- △注意：専用工具の使用法を守り、作業を行う事。

- △注意：必要以上にクランクシャフトに衝撃を与えない事。

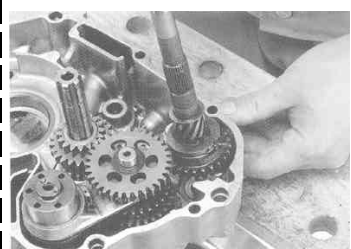


- クランクケースのベアリングにエンジンオイルを差します。

- 使用するトランスミッションの取り付け要領及びサービスマニュアルを参照し、トランスミッション、ギアシフトドラムを左クランクケースに取り付けます。



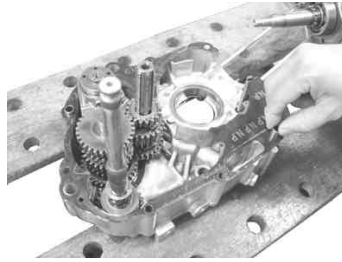
- スタータースピンドルを取り付けます。



- キットのクランクシャフトの大端部及びベアリング部にエンジンオイルを差します。



- クランクケースにキット内のガスケット、ノックピンをセットし、右クランクケースを取り付けます。

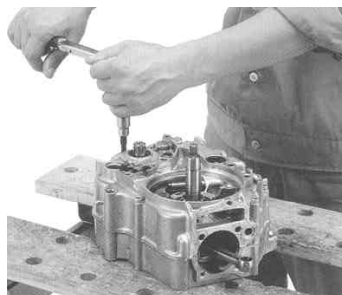


- クランクケースボルトのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、クランクケースにボルトをセットし、対角線上に規定トルクまで締め付けます。

- △注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

$(1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



- ギアシフトドラムワッシャの向きに注意し、六角ボルトを用いて規定トルクまで締め付け、ラバーラグを取り付けます。

- △注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 12 \text{ N} \cdot \text{m}$

$(1.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$

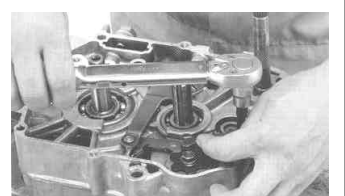


- クランクケースガスケットのホール部分と、シリンダー合わせ面をカッター等で切り落とし、フラットに仕上げます。

※クランクケース内にガスケットくずが入らない様、注意する事。



- 再度左側をトランスミッションの取り付け要領及びサービスマニュアルを参照し、組み付けていきます。



- オイルフィルタースクリーンを取り付け、スーパーオイルポンプを取扱説明書の指示どおり取り付けます。



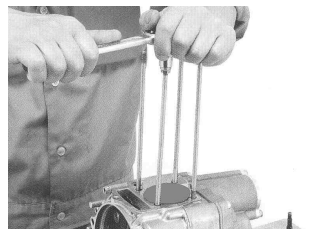
- 使用するクラッチキットの取り付け要領を守り、クラッチを組み付けます。



○スタットボルトネジ部に少量のアルミスPECIALを塗布し、クランクケースにスタットボルトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

短い方のスタットボルトBをクラッチ側に取り付けます。

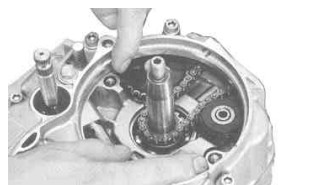
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



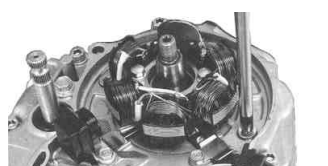
○クランクシャフトにカムチェーンをセットし、テンショナーローラーを取り付けます。



○Oリングを2ヶ所に取り付けます。



○ジェネレータープレートを取り付け、フラットスクリーを締め付けます。



○クランクシャフトに、ウッドラフキーを取り付けます。

○クランクシャフトをフライホイールのデーパー面をよく脱脂し、フライホイールを取り付け、キット内のM12フランジナットに少量のネジロック剤を塗布し規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 75 \text{ N} \cdot \text{m}$

($7.5 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

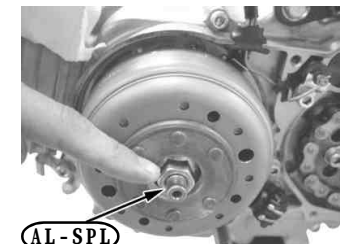
△推奨ネジロック剤
：LOCTTE 243



○シリンダーの取り付け要領に従い、シリンダーを取り付けます。

○シリンダーヘッドの取り付け要領に従い、シリンダーヘッドを取り付けます。

○クランクシャフトの先端のベアリング支持部にアルミスPECIALを塗布します。



○ジェネレーターカバーのベアリング部に、クランクシャフト先端のベアリングジャーナル部を差し込み、キット内のフランジボルト6×32 1本と6×35 2本を用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。

○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

☆注意☆

○エンジン温間時にジェネレーターカバーを取り外さないで下さい。ジェネレーターカバーを取り外す時は、必ず冷間時に行なって下さい。

○温間時に取り外そうとすると、ジェネレーターカバーが取れない場合があります。無理に取り外そうとすると、熱拡張差でベアリングがジェネレーターカバーから外れる恐れがあります。

外れたベアリングは、ジェネレーターカバーが冷えるまでベアリングがジェネレーターカバーに入らなくなりますので、圧入する必要があります。

取り外し時はご注意ください。

又、ジェネレーターカバーを取り外した時は、クランクシャフト先端のベアリングジャーナル部に、アルミスPECIALを塗布して下さい。

アルミスPECIALは焼き付き防止と、防錆効果もあります。

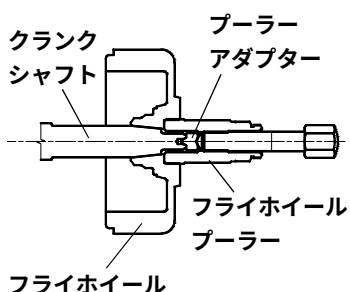
○ジェネレーターカバーから若干ベアリング音が聞こえますが、問題ありません。

異常に音が大きい場合、ベアリングが損傷している可能性がありますので点検して下さい。

☆フライホイール取り外し時の注意

○フライホイールプーラーを使用して、フライホイールを取り外す時に、クランクシャフト先端を保護する為、プーラーアダプターの使用をお勧めします。

特に当社商品番号00-01-031のフライホイールプーラー使用時は、必ずプーラーアダプターをご使用下さい。



☆特殊工具

●コンロッドストッパー
品番：00-01-01



●ロックナットレンチ
品番：12.7mm (1/2)
00-01-021
19.5mm (3/8)
00-01-022



●フライホイールプーラー
品番：00-01-031



●ユニバーサルホルダー
品番：00-01-1002



●クランクシャフト
& インストーラー
品番：00-01-1008



●プーラーアダプター
品番：00-01-1027



クランクシャフト整備諸元表

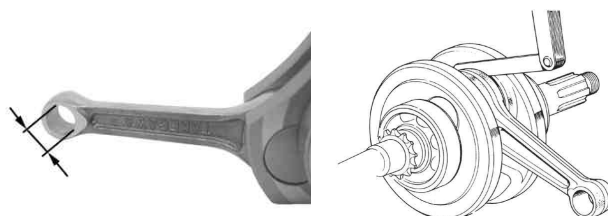
項目	標準	使用限度	備考
コンロッド小端部の内径	14.012～14.030mm	14.05mm	交換
コンロッド小端部とピンとの隙間	0.003～0.018mm	0.035mm	交換
コンロッド大端部のガタ 縦／横	0～0.012mm	0.05mm	交換
サイドクリアランス	0.1～0.35mm	0.6mm	交換
ジャーナルベアリングの遊び 軸方向	_____	0.1mm	交換
軸受方向	_____	0.05mm	交換
クランクシャフトの振れ	0.03mm	0.1mm	股間

○クランクシャフトの点検

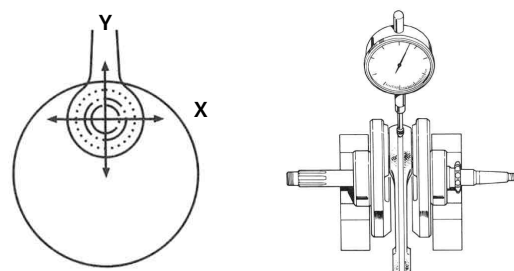
- ・クランクシャフトのフライホイール取り付け面の損傷を確認する。
損傷がある場合、フライホイールとクランクシャフトを交換する。



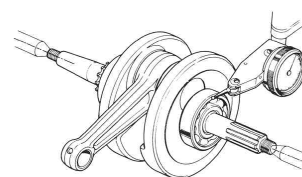
- ・コンロッド小端部の内径を測定する。
∴ 14.05mm以上交換
- ・コンロッド大端部軸方向隙間を測定する。
∴ 0.6mm以上交換



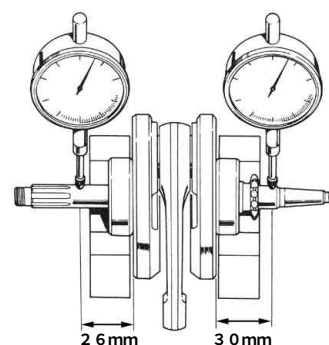
- ・コンロッド大端部軸直角2方向のガタを測定する。
∴ 0.05mm以上交換



- ・クランクシャフトのジャーナルベアリングのガタを測定する。
∴ 軸方向：0.10mm以上交換
軸受け方向：0.05mm以上交換



- ・クランクシャフトの振れを測定する。
∴ 0.10mm以上交換



○3点支持クランクシャフトのメンテナンス

- ・クランクシャフト先端のベアリング支持部は、メッキ等の防錆処理はしていません。定期的にメンテナンスが必要です。
- ・写真 $\square$ 部に、強力防錆剤を定期的に塗布して下さい。

☆強力防錆剤：大東潤滑 LM-1701レスラスター



○ジェネレーターカバーのベアリングを点検する。

- ・ベアリングのインナーレースを指で回し、滑らかに回らない、インナーレースにガタがある場合、ベアリングを交換する。
- 又は、ジェネレーターカバーを交換する。



- ・問題の無い場合、よく脱脂し、強力防錆剤を塗布する。

☆強力防錆剤：大東潤滑 LM-1701レスラスター



○カバーのベアリングを交換する。

- ・ジェネレーターカバーのセンターキャップを取り外す。

ホンダ専用工具：タイミングキャップレンチ

(07709-0010001)



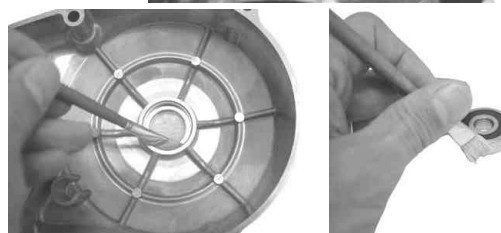
- ・ベアリングリムーバー等でベアリングをジェネレーターカバーから外す。



- ・ジェネレーターカバーのベアリング圧入部をきれいに脱脂します。

プライマーを塗布することをお勧めします。

☆プライマー：ロックタイトプライマー7471



- ・新品のベアリングのアウターレースをよく脱脂します。

プライマーを塗布することをお勧めします。

☆プライマー：ロックタイトプライマー7471

- ・ベアリングのアウターレースにロックタイト641を塗布し、ベアリングドライバでベアリングを打ち込み取り付ける。

△注意：必要以上にベアリング、ジェネレーターカバーに衝撃をあたえない事。

△注意：ベアリングインナーレースに衝撃をあたえない事。

△注意：ロックタイトは、分解可能タイプを使用する事。

☆ロック材：ロックタイト641

- ・ロックタイトをよく乾かす。

○クランクシャフトのベアリング支持部にアルミスペシャルを塗布し、ジェネレーターカバーを取り付ける。

☆耐熱潤滑剤アルミスペシャルは防錆効果もあるので、定期的に塗布する様、心掛ける。

- ・200km毎に点検、アルミスペシャルの塗布を行なう。

